

BRAUN

Multiquick 7 マルチクイック 7



取扱説明書

保証書付

ご使用前に必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。

巻末に保証書が添付されておりますので、大切に保管してください。

Type 4130

www.braun.com/jp

MR 730 cc

■はじめに

- ブラウンマルチクリックをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本品の機能を十分にご理解いただき、より効果的にご利用いただくために、この取扱説明書をご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。万一ご使用中にわからないことや、不具合が生じた際に、ぜひお役立てください。
- 本製品は一般家庭用の製品であり、業務用ではありません。
- 本書は裏表紙に保証書が付いています。必ずお買い上げ日、お客様名、販売店名などの記入をお確かめの上、販売店からお受取りください。

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他人の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するためには、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」に区分しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

■表示について

- !! 警告** :人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
- !! 注意** :人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。

■ 総表示の例

	○ のマークは、指などへのけがに対する注意を促すマークです。
	△ 記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。
	○ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	● 記号は行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

警告

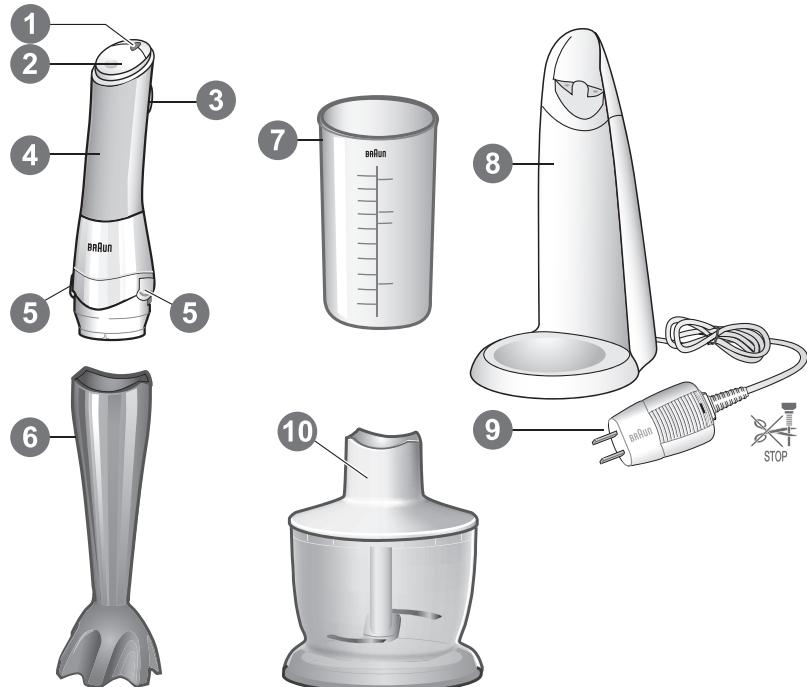
ブラウンマルチクリックシリーズは、製品の特製上、チョッパー、ブレンダー部分に鋭利な刃物を使用しています。スイッチを入れると刃が回転します。また、本製品は充電式のため、充電されている状態ではいつでも使用でき、誤つてスイッチが入ると予期せぬ事故を招くおそれがあります。お取り扱いには十分にご注意ください。

	<ul style="list-style-type: none">●刃は鋭利なので、直接手を触れない。回転中の刃には十分注意する。 けがの原因になります。●刃に食材が詰まった場合には、本体からブレンダーシャフトを外した後、直接手で刃にふれずに、スプーンなど適当な硬さの器具を用い、取り除く。 本体とブレンダーシャフトを接続したまま詰まった食材を取り除くと、急に刃が回転を再開するおそれがあります。●お手入れの際は、必ず本体とブレンダーシャフトをはずして行う。 けがの原因になります。●刃の近くを触れる際は、必ず本体とブレンダーシャフトをはずして行う。 けがの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none">●子供だけで使わせたり、子供の手の届くところで使用・保管しない。 やけど、感電、けがをするおそれがあります。●専用コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは、使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。●専用コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない。また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりしない。 電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。●交流100-240V以外では使用しない。 火災・感電の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none">●改造はしない。また、当社許可の修理技術者以外は、分解したり修理しない。(製品を廃棄する時は除く) 火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店またはブラウンリペアセンターにご相談ください。●本体、充電スタンド、専用コード、チョッパー接続部に水をかけたり、水につけたりしない。本体(モーター部分)と専用コードは水につかった場合はただちに使用を中止する。 ショート・感電のおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none">●濡れた手でアダプターをコンセントから抜き差ししない。 感電のおそれがあります。●本体、充電スタンド、専用コードおよびブレンダーなどのアタッチメントの異常・故障時には、直ちに使用を中止する。 そのまま使用すると火災・感電・けがに至るおそれがあります。直ちにスイッチを切り、ブラウンリペアセンターへ点検・修理を依頼する。●使用前に充電スタンドと専用コードに破損がないか確認する。●電源プラグ使用の際は、必ず電極部の水を完全に拭き取る。 ショート・感電・発煙・発火・漏電火災のおそれがあります。

注意

	<ul style="list-style-type: none">●電源プラグを抜くときは、専用コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。 感電やショートして発火することがあります。●廃棄充電池を取り出した際は、プラス・マイナス端子をショートさせないよう充分注意する。●専用コードや電源プラグにほこりが付着しないように定期的に掃除する。 ほこりが付着すると湿気などで絶縁不良になり、火災のおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none">●運転中は移動させない。 けがの原因となります。●規定連続使用時間(定格時間)以上使用しない。 モーターが過熱し故障の原因となります。(4ページ 製品仕様と規格 項目参照)
	<ul style="list-style-type: none">●専用計量カップおよびチョッパーボールは電子レンジに入れない。●食品を調理する目的以外の用途には使用しない。 ケガや故障の原因になります。●電源プラグにピンやゴミを付着させない。 感電・ショート・発火の原因になります。●充電時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。(長期不在の場合等は特に注意) けがや火傷、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

各部の名称



- 1** パイロットランプ
2 スイッチ解除ボタン
3 電源スイッチ
4 本体(モーター部分)

- 5** リリースボタン
6 ブレンダーシャフト部
7 専用計量カップ
8 充電スタンド(コード収納を含む)

- 9** 専用コード
10 チョッパー

製品仕様と規格

	本体	ブレンダー	チョッパー
定格		AC100-240V、50-60Hz、消費電力7W	
充電時間	約2時間	-	-
規定連続使用時間(定格時間)※	-	60秒	90秒
耐熱温度	60°C	100°C ※※	85°C
容量	-	600cc ※※※	500cc
付属品	ブレンダーシャフト部、チョッパー、専用計量カップ 各1個		

※規定の時間以上に連続して使用(スイッチを押し続ける)されると、モーターが過熱し、故障等の原因になります。上記規定連続使用時間(定格時間)を超えて連続作用させないようにしてください。

※※ブレンダー メタルシャフト部分の耐熱温度です。食品が熱い状態でのご使用には充分にご注意ください。特に加熱中の鍋の中でご使用になれる際は、必ず一旦火をとめるか火からおろして、危険のない温度になるまで待ってご使用ください。また、ブレンダーのスイッチがオンになつたまま食品への出し入れはしないでください。身体や衣服に熱い食品が飛び散ることのないようご注意ください。

※※※専用計量カップ容量

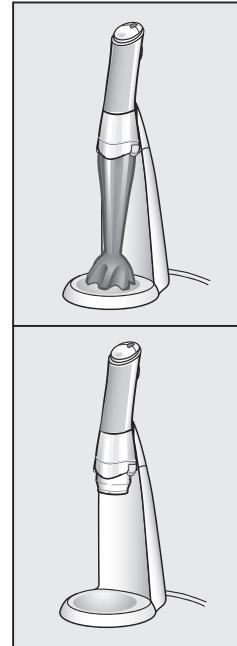
追加アタッチメント

この機種に取り付け可能なアタッチメントをご注文いただけます。お近くのブラウンお取扱店へお尋ね下さい。

充電のしかた

本製品は充電してからお使いください。

1 充電スタンド⑧を平らな場所に置き、専用コード⑨をコンセントに差し込む。



2 ブレンダー式(本体(モーター部分)④とブレンダーシャフト部⑥)、または本体(モーター部分)のみを充電スタンドにセットする。

3 正しくセットされ、充電が開始されると、パイロットランプ①が緑に点滅します。フル充電には約2時間かかります。

4 フル充電しますと、充電表示ランプが長い間隔をあけて点滅します。

5 一回のフル充電で合計約20分間使用できます。(使用方法により異なります)

6 使用後は本体を充電スタンドに置いて充電することにより、いつでも最適な充電状態でお使いいただくことができます。

7 充電スタンドは本体の収納場所としてもご利用いただけます。

- ・充電推奨温度は15℃～35℃です。
- ・充電スタンドは常に主電源に接続したままでご使用いただけますが、「安全上のご注意」に従ってお使いください。
- ・本製品が完全放電した場合、再度使用できるまで、最低約15分間充電する必要があります。

パイロットランプ①の表示

▶本体を(コンセントに接続した)充電スタンドに設置した時

パイロットランプの状態	充電状況
緑に点滅	▶▶▶ 充電中
(長い間隔で)緑に点滅	▶▶▶ フル充電

▶スイッチ解除ボタン②を下に押した時

パイロットランプの状態	本体の状況
緑に点灯	▶▶▶ フル充電。
赤と緑に点滅	▶▶▶ 1回使用するには十分な充電残量があります。
赤に点灯	▶▶▶ バッテリーは残量がありません。
赤に点灯	▶▶▶ オーバーヒート防止機能が作動しています。

電源を入れる/ロック機能

本製品には、スイッチロックがついています。安全にスイッチを入れていただくために、下記の通りお使いください。

① 親指でスイッチ解除ボタン**②** を押し続けた状態で電源スイッチ**③** を押します。使用中はスイッチ解除ボタンを押し続ける必要はありません。

- ・スイッチ解除ボタンを押してから電源スイッチが5秒以内に押されなかった場合は、電源をオンにすることはできません。パイロットランプが消えます。

- ・電源をオンにするには、再度、**①**の手順をやり直してください。

オーバーヒート防止機能

オーバーヒート防止機能が作動すると、本体の電源が切れ、パイロットランプ**①** が赤に点灯し続けます。

原 因	対 处 方 法
刃に食材が詰まっています。	<p>① 本体(モーター部分) ④ を取りはずしてください。 ② 食材/詰まりを取り除いてください。 ③ 本体モーター部分を充電スタンド⑧ に置いて、 最低1秒間通電してください。 ④ 使用を続けていただけます。</p>
本体が熱くなりすぎています。	<p>①~④のステップを行ってください。 電源をオンにしても、パイロットランプ① が赤く点灯し続ける場合は、 モーター部分を充電ユニットに戻し、およそ1時間放置し冷まします。 この間、パイロットランプは緑色に点滅します。</p>

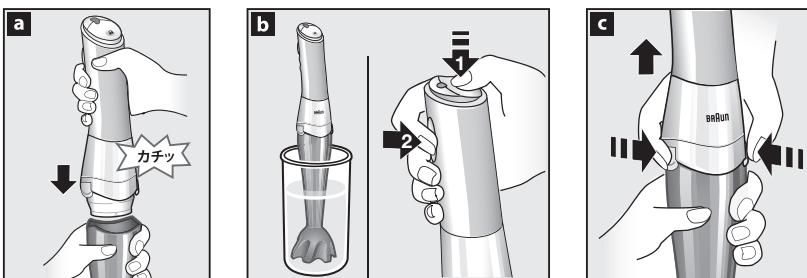
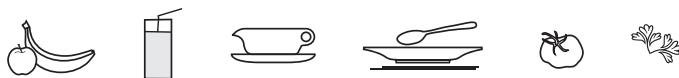
自動オフ

安全のため、4分間連続稼動した場合、本体は自動的に停止しますが、再度すぐ使用することができます。

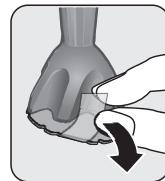
ブレンダーの使い方



ブレンダーは、ミックスジュースやシェイクだけでなく、ディップ、ソース、スープ、マヨネーズ、離乳食、介護食を作るのに最適です。メタル部分は耐熱素材で、食材を加熱したあとの鍋の中でも使用できますので、ポタージュ等も鍋のまま作れます。



a 初めてご使用の際は、ブレンダーシャフト部先端のカッター保護材を、テープをはずして取り除きます。本体モーター部分④をブレンダーシャフト部⑥に、カチッとロックするまで差し込みます。



b 容器にたいして垂直にブレンダーを入れ、スイッチ解除ボタン②を押しながら、電源スイッチ③を押します。

c ブレンダーシャフト部を本体モーター部分から取りはずすには、リリースボタン⑤を押します。

- ・ブレンダーは専用計量カップの中でも、他の容器*でもお使いいただけます。
*それぞれの容器の取扱説明書をご確認ください。銀製の食器や陶器などは、食器表面の傷の原因ともなりますので、使用はお避けください。
- ・加熱調理中の鍋の中では、直接使用せず、必ず一旦火からおろすか、火を止めて、食材が飛び散らないように注意しながらご使用ください。
- ・熱い液体でのご使用の場合、本体にスイッチが入った状態でブレンダーのシャフト部分を液体につけたり、液体から出さないようにしてください。

ブレンダーを使ったレシピの例

▶マヨネーズ

材料

サラダ油…200～250ml、全卵…1コ、酢(またはレモン汁)…小さじ1杯、塩・こしょう…少々

作り方

①専用計量カップに全ての材料を卵、酢、塩・こしょう、油の順にいれます。

(その際、卵黄をこわさないことがポイントです。こわれてしまうと乳化しにくくなります。)

②ブレンダーを卵黄をつぶさないようにそっと入れ、カップの底にしっかりと固定します。

③ブレンダーを底にしっかりと押さえつけるようにしながらスイッチを押します。(ブレンダーは絶対に動かさないでください)

④表面まで乳化してきたら、スイッチを押したままざっくり全体を混ぜ合わせます。

チョッパーの使い方

チョッパーは、肉、チーズ、玉ねぎ、ハーブ、にんにく、にんじん、ナッツ類などのみじん切りに最適です。

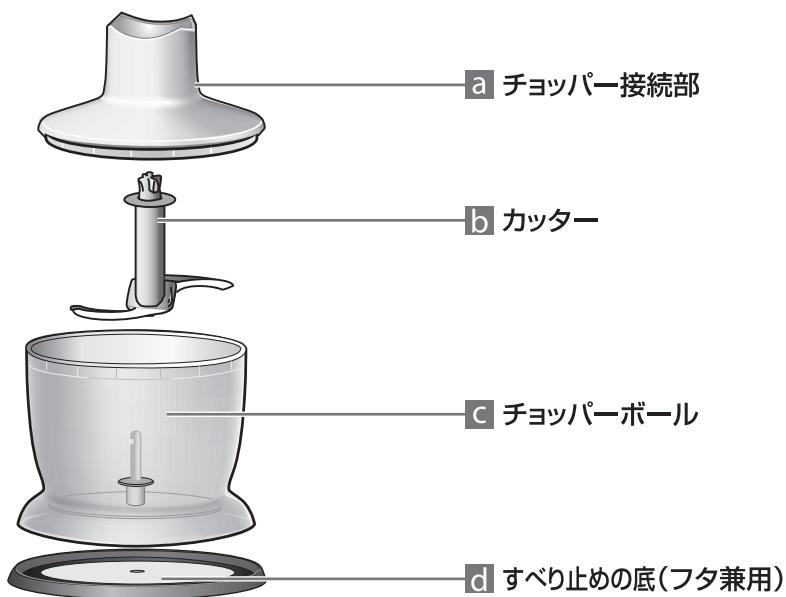
注意 氷、ナツメグ、コーヒー豆、穀物等の大変硬い食品のみじん切りには使わないでください。

チョッパーをご使用いただく前に

- ・肉、チーズ、玉ねぎ、にんにく、にんじんは事前にカットしておいてください。(下の表を参照ください。)
- ・ハーブの茎やナッツ類の殻は、あらかじめ取り除いておいてください。
- ・肉や魚の骨、筋はあらかじめ取り除いておいてください。
- ・調理済み材料は、あら熱をとってからいれてください。

食材ごとの容量、調理時間(表示はあくまでも目安です。)

最大量	200 g	150 g	200 g	20 g	20	200 g	200 g
(L) 秒	15-30	30	10×1秒 (1秒づつ10回) (スイッチを押す)	20	10×1秒 (1秒づつ10回) (スイッチを押す)	5	25

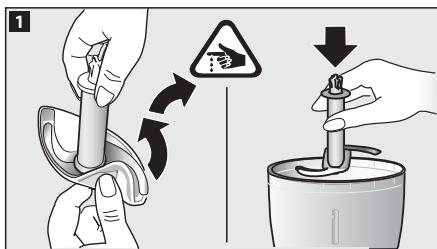


1 はじめてご使用の際は、カッター **b** からプラスチックのカバーを慎重に取り除いてください。

カッターを、チョッパー・ボール **c** 中央のピン部分にセットし、カチッとロックされるまで押し込みます。ボールは、常にすべり止め底 **d** に置くようにしてください。

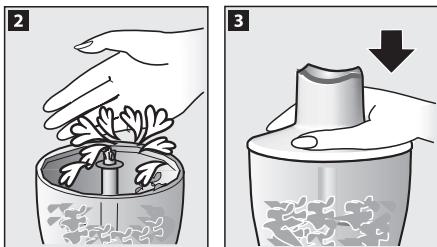
注意

カッターの刃はとても鋭いので、カッターを持つ際には、常に上部のプラスチック部分を持つようにしてください。



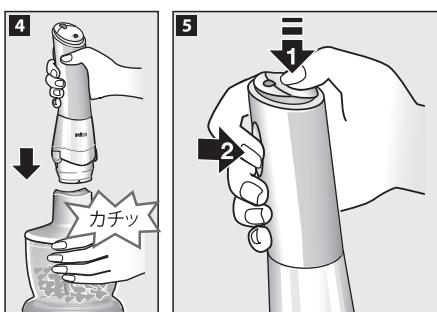
2 チョッパー・ボールに食品を入れます。

3 チョッパー・ボールの上にチョッパー接続部 **a** をセットします。



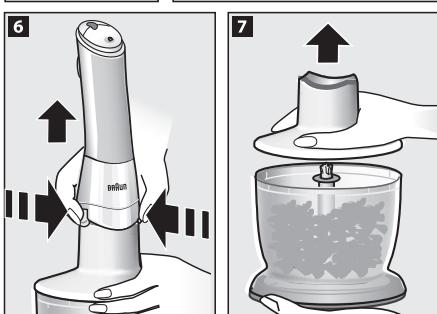
4 本体(モーター部分)④をチョッパー接続部に差し込みます。

5 スイッチ解除ボタン②を押しながら、電源スイッチ③を押して、チョッパーを作動させます。作業中は、片手でモーター部分を持ち、もう一方の手でチョッパー・ボールを押さえてください。



6 ご使用後は、リリースボタン⑤を押して、本体モーター部分を取り外します。

7 チョッパー・ボールからチョッパー接続部を取りはずします。

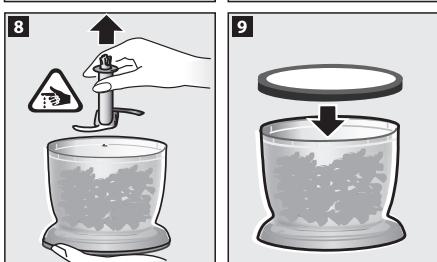


8 カッターのプラスチック部分を持ち慎重に取りはずします。外しにくい場合は、プラスチック部分をもったまま、回しながら上に引くとそれやすくなります。

9 チョッパー・ボールより食品を取り出します。すべり止めの底は、チョッパー・ボールの密閉ふたとしてもご利用いただけます。

注意

- ふたは刃が完全に止まることを確認してから外してください。
- カッターを差し込んだままチョッパー・ボールの中に手を入れないでください。



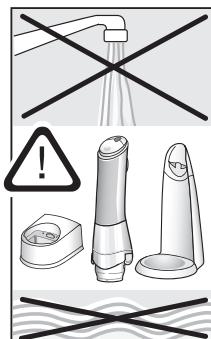
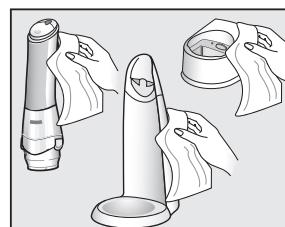
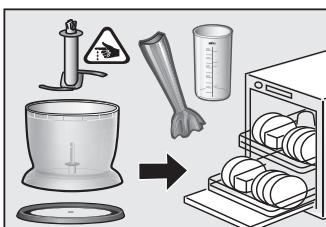
お手入れ方法



- お手入れの際は、必ず、本体(モーター部分)を外してから行う。
けがの原因になります。

お手入れをする前に、本体(モーター部分)④を取りはずしてください。

本体(モーター部分)④、充電スタンド⑧は水に浸したり、水洗いせず、水で湿らせた布で拭いてください。チョッパー接続部 a は水洗いできますが、水に浸さないでください。それ以外の部品は食器洗い機を利用することができます。食器洗い機を利用する際には、洗剤を使いすぎないよう、また、ヒーター部分に近づけないようご注意ください。にんじんなど色のついた食品に使用した場合、色がプラスチック部分に付くことがあります。その場合は、洗う前に植物性のオイルなどで拭き取ってください。



・長年ご使用の電気製品の点検をぜひ!



ご使用の際このようなことはありませんか?

- スイッチを入れても、時々始動しないことがある。
- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 本体及び部品の変形、破損。
- 電源コードを折り曲げると通電したり、しなかつたりする。
- 本体が変形していたり、コゲくさい臭いがする。
- その他の異常・故障がある。
- 充電時間が長くなった。
(あるいは、充電してもすぐ電気がなくなるように感じる)
- 運転中に異常な音、振動がする。

お願い

このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ずブラウンリペアセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。

家電製品全般の安全使用について (財)家電製品協会ホームページへ <http://www.aeha.or.jp>

製品の仕様・外観・価格は予告なしに変更することがあります。

製品を廃棄するとき

製品を廃棄するときのお願い



充電式電池リサイクルにご協力を



警告

- 製品を廃棄するとき以外は絶対に分解しない。
火災・感電・けがの原因になります。

● このマークの商品には、充電式電池（リチウムイオン電池）を使用しております。

● 充電式電池にはリサイクル可能な貴重な資源が使われております。

● ご使用済みの製品を廃棄する際は、必ず本体から専用コードをはずし、動作する時はスイッチオン状態にて完全に電池を使い切った後、下記の手順にそって充電式電池を取りはずしてください。

● 取りはずした廃棄電池はプラス・マイナス端子をショートさせないよう十分注意し、リサイクルボックスを設置している最寄りの協力店または特定の回収窓口へお持ちください。

最寄りのリサイクル協力店について

詳細は、一般社団法人JBRCのホームページをご参照ください。

<http://www.JBRC.com>

※ここに書かれている内容は予告なく変更されることがあります。

廃棄時のリチウムイオン電池の取り出し方法

P12の図は廃棄時の手順を示した図であり、修理用ではありません。

製品の廃棄時以外は絶対に分解しないでください。

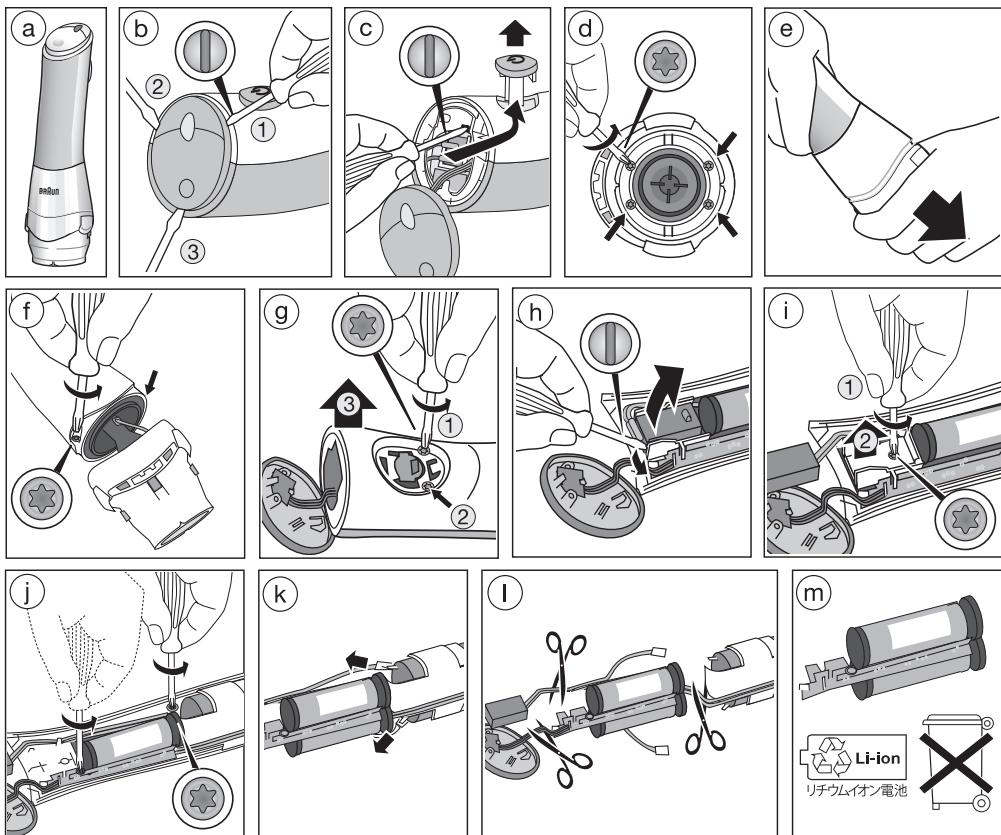
ご使用済みの製品を廃棄する際は、P12の図の手順にそって充電式電池を取りはずしてください。

取り外した電池はお住まいの地方自治体の定める方法に従って廃棄してください。



注意

- 必ず充電残量を使い切った状態で行う。
電池に電気容量が残存していると、電池の端子部分がショートすることがあり、発火、火災等の原因になります。
- 製品の廃棄時以外は絶対に分解しない。
分解すると製品は使用できなくなり、有償修理対応になります。



- (a) 本体(モーター部分)④を取りはずす。
- (b) ドライバーをスイッチ解除ボタン②と本体の間に差し込み、スイッチ解除ボタンをはずす。
- (c) ドライバーを本体に差し込み、電源スイッチ③を取りはずす。
- (d) 4箇所のネジをはずす。
- (e) ブレンダーシャフトとの接続部をはずす。
- (f) 接続部をはずした部分にあるネジを2箇所はずす。
- (g) 電源スイッチ部分にあるネジを2箇所はずして、本体の上部カバーをはずす。
- (h) 電源スイッチとブラケットの間にドライバーを差し込み、電源スイッチを取りはずす。
- (i) ネジとブラケットをはずす。
- (j) ネジを2箇所はずし、本体背面側のカバーをはずす。
- (k) 充電池の配線プラグをはずす。
- (l) 図にあるように配線をはさみで切る。
- (m) 取り外した充電池はお住まいの地方自治体の定める方法に従って廃棄する。

保証とアフターサービス

①保証書について

- ・保証書はこの取扱説明書の巻末についておりますので、必ず「販売店名」「お買い上げ日」が記入されていることをお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- ・メーカーの保証期間はお買い上げ日から1年間です。(但し、付属品は保証対象外です。)

②修理のご依頼について

ご使用中に異常または故障が生じた場合は直ちに使用を中止し、ブラウンリペアセンターまたは、お買い上げの販売店に点検修理をご依頼ください。

- ・保証期間中は…お買い上げの販売店に保証書を提示の上、お申しつけください。
- ・保証期間が過ぎているときは…修理によって機能が維持できる場合はお客様の希望により有料にて修理させていただきます。

③補修用性能部品の保有期間について

本製品の補修用性能部品を製品の製造終了後、6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

④充電池について

取扱説明書に従った充電をしても使用時間が著しく低下する場合は、電池の寿命によるものとお考えいただき、電池交換修理をご依頼ください。(有料修理になります。)廃棄時以外は電池を取りはずさないでください。

⑤アフターサービスについて

- ・ご不明な点やご相談は、お買い上げの販売店またはブラウンお客様相談室へお問い合わせください。
- ・付属品は販売店経由でご購入いただけます。お近くのブラウン製品取り扱い店におたずねください。

ブラウン製品サービス窓口について

▶修理のお問い合わせ・ご相談は

ブラウンリペアセンター ☎ 049-281-2033

受付時間9:30~12:30/13:30~17:30(祝日を除く月~金) ☎ T350-0269 埼玉県坂戸市につさい花みず木5-7-3

▶製品全般についてのお問い合わせ・ご相談は

ブラウンお客様相談室 0120-136343

受付時間 9:00~17:30(祝日を除く月~金)

ホームページからもご相談いただけます。<http://www.braun.com/jp>

※ご注意：電話番号、受付時間等が変更になることがあります。

プライバシーについて

お客様から収集した個人情報は、お客様からのお問い合わせやご依頼への対応およびそれらに付随する業務の実施のために使われます。お客様の個人情報は、その秘密が保持されるようP&Gグループのデータベースに保管され、ご本人の同意を得ずに外部機関に対してそれらの情報の交換・売買・共有を行うことはありません。ただし、前述の業務を代行者に委託するために、弊社は業務代行者へ業務遂行に必要最小限の個人情報を開示する場合があります。業務代行者は、開示された個人情報を、弊社から委託した内容を超えて使用することを禁じられており、また情報を適切に取り扱います。なお、弊社プライバシーポリシー詳細は[こちら](http://www.pg.com/privjp)でご覧いただけます。<http://www.pg.com/privjp> (PC専用)

無料修理規定

- ① 取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
- ② 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と保証書をご持参、ご提示の上、ブラウンリペアセンターまたはお買い上げ販売店にお申しつけください。なお、有料・無料にかかわらず、修理や検査のために対象製品を直接当社にお送りいただく場合、その送料はお客様負担となります。
- ③ 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 1. 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障ならびに損傷
 - 2. お買い上げ後の移動、輸送、落下等による故障ならびに損傷
 - 3. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧や周波数)等による故障ならびに損傷
 - 4. 一般家庭以外(業務用等での長時間利用等)に使用された場合の故障ならびに損傷
 - 5. 保証書の提示がない場合
 - 6. 保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合または販売店から発行される同等の証明書のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - 7. 付属品の磨耗や損傷
 - 8. 当社の認可していない人あるいは店舗で修理を行った場合
- ④ 保証書は日本国内においてのみ有効です。
- ⑤ 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- ⑥ This product has a 1-year limited warranty (excluding attachments). This warranty is valid only in Japan.

修理メモ

※ この保証書は、保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理について不明の場合は、ブラウンリペアセンターまたはお買い上げ販売店にお問い合わせください。

※ 保証期間経過後の修理・補修用性能部品の保有期間にについて詳しくは「保証とアフターサービス」の頁をご覧ください。

保証書

持込修理

本書は、無料修理規定の内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。お客様にご記入いただいた保証書の記載内容は、保証内容期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために利用させていただぐ場合がございますので、ご了承ください。

品名	ブラウン ハンドブレンダー マルチクイック7		
型番	MR 730 cc		
保証内容	対象部分	期間(お買い上げ日より)	
	本体 (モーター部分) 充電スタンド (ただし付属品は除く)	1年	
お買い上げ日	年	月	日
お客様ご芳名			
ご住所	〒		
販売店・住所			

(販売店及びお買い上げ日の記入なきものは無効です。)

プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン株式会社

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中1丁目17番地